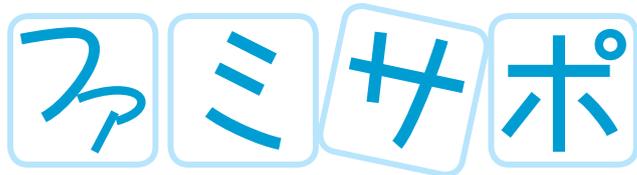


毛呂山町
ファミリー・サポート・センター
緊急サポート・センター

”ささえあい”で
気楽に子育てしよう



▶問合せ 役場子ども課子育て支援係 ☎(295) 2112 内線 139

ファミリー・サポート・センターは、毛呂山町内で子育てのお手伝いをして欲しい人（利用会員）と、したい人（サポート会員）がそれぞれ登録し、センターの仲介をとおして、有償で支え合う活動です。平成27年から事業を開始し、現在、46人の利用会員と、15人のサポート会員が登録しています。※事業の運営は、町が委託した「緊急サポートセンター埼玉」が行っています。



↑子育て支援センターでの「サポート会員さんとの交流会」の様子

サポートの内容は、保育園への送迎やお子さんの預かりなど、保護者の皆さんが「ちょっと手が足りない！」ときの、子育てのお手伝いです。

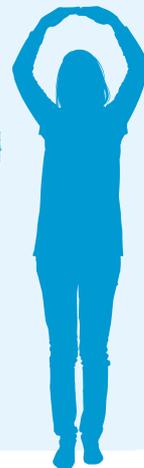
平成27年度に利用が多かったサポート

- 1位 登校前の預かり
- 2位 登園前の預かり、保育園の送り
- 3位 急な仕事の間など短時間の預かり

その他、病児・病後児や、早朝・帰宅の預かり、お母さんの通院やお買い物のつきそいなど

【利用会員の声】
スムーズに対応していただき、とても助かっています。機会があればまた利用したいです。
2・6歳児のママ

GOOD!



利用は、依頼の状況や時間によって、「ファミリーサポート」と「緊急サポート」に区別されます。

		ファミリーサポート	緊急サポート
内容		事前に予定が決まっています。サポート会員と顔合わせをした上での送迎や預かり <small>※同じサポート会員に依頼する場合、2回目以降からは顔合わせを省略できます。</small>	病児・病後児や、宿泊を伴う預かりまたは急な依頼など <small>※急な依頼では、サポート会員が見つからない場合もあります。</small>
料金	7:00～19:00	1時間あたり700円	1時間あたり900円
	上記以外の時間	1時間あたり900円	1時間あたり1,100円
	宿泊		1泊（18:00～翌日9:00）10,000円

なお、利用料金は、サポート終了時にサポート会員が計算し、利用会員が直接支払います。

FAMILY SUPPORT

ファミサポを 利用しませんか

- ▶ **対象** 毛呂山町在住で、0歳～小学生のお子さんと同居している家庭
- ▶ **登録方法** 緊急サポートセンター埼玉（以下センター）のホームページの入会申込みフォームで会員登録  <http://byoujihoiku.blog.shinobi.jp/>
※役場1階子ども課で申込用紙を受け取り、ファクスでも申し込みできます。
- ▶ **利用方法** ①利用希望日と打合せ希望日を決め、利用の約2週間前にセンターに電話予約 ☎ 048(297)2903（午前7時～午後8時）、②送られてくる利用票に記入し返送、③お子さんといっしょにサポート会員さんと利用前の事前打合せ（約1時間）

サポート会員に なりませんか

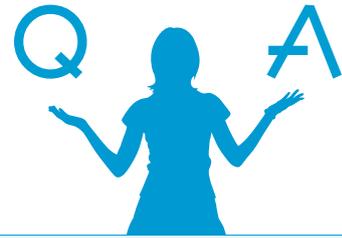
サポート会員として、地域の子育てにご協力いただける人を募集しています。下記の講習会にご参加いただき、保育の仕方や病気の事など、実践的なスキルを学んでいただいてから、会員登録していただきます。

- ▶ **対象** 毛呂山町在住の20歳以上
- ▶ **日時** ①6月23日(木)、②24日(金)、③27日(月)、④28日(火) 午前9時30分～午後4時30分(全4日・昼休憩あり)
- ▶ **内容** ①活動内容の説明、新生児保育と昨今のお母さん事情、②最近の保育グッズなど保育に必要な話、③安全な保育の環境・応急処置など、④病児保育
- ▶ **場所** 役場2階201会議室
- ▶ **持ち物** 筆記用具、昼食
- ▶ **申込み・問合せ** 緊急サポートセンター埼玉 ☎ 048(297)2903

【サポート会員の声】

お子さんと過ごすのは、楽しく若返ります!!
60代男性

ファミリーサポート



Q 予定外の残業や電車の遅延などで、急に依頼した場合でも、サポートしてもらえる？

A 前日や当日の急な依頼は、サポートできる会員が見つければ、「緊急サポート」として対応しています。

Q お迎えには、親が行かないとだめ？

A 18歳以上の人であれば大丈夫です。ただし、必ず依頼時に、①迎えに来る人の氏名、②連絡先、③利用会員との関係をサポート会員に伝えてください。また、お迎えの際に、身分証明証を提示していただきます。

Q サポート利用中の災害対応は？

A お迎えが来るまで、お子さんはサポート会員と共に行動します。
また、災害発生時の新規依頼は、通信手段や道路の安全が確保できないなどの理由でお断りします。

Q サポート会員はどんな人たちなの？

A サポート会員は、全員町内在住で、事前に保育や安全衛生の講習を受講した上で登録しています。
現在、30～70代の男女15人が登録中で、ほとんどの人が、「ご自身の子育てがひと段落したので、子育てのお手伝いをしたい」といった理由で活動しています。
また、子育て支援センターで、月に1回ほど「サポート会員さんとの交流会」を開催しています（日時は町ホームページや子育て支援センターでお知らせしています）。